別表第二百九（第七条第六号関係）

帳票ＩＤ	0130082	適合基準日：令和９年４月１日
帳票名称	課税物件異動通知書（汎用紙）	

項番	印字項目		実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表									
	大分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	文書番号		●			例）税〇第 ９９９－９９９９９９ 号	1	無	全角	16	－	－	－	11	－	右上のスペースへ地方団体の要否に応じて印字有無を選択
2	通知日		●			通知日（発付年月日）	1	無	日付型	11	和暦	－	－	9	－	
3	発行者名	肩書き	●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11	－	
4		首長名	●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11	－	
5	公印		●			電子公印	1	無	－	－	－	－	空白	任意	－	
6	送付先	郵便番号	●			送達先欄に印字する郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11	－	
7		地方団体所在地	●			送達先欄に印字する所在地	1	有	宛名住所・所在地型	17/3	－	○	－	11	－	
8		地方団体名称	●			送達先欄に印字する名称	1	有	自治体名型	17/2	－	○	－	11	－	
9		カスタマーバーコード	●			カスタマーバーコードを付す	－	－	バーコード	－	－	－	－	－	－	
10	通知書タイトル		●			通知書タイトル 例）軽自動車税課税物件異動通知書	1	無	全角	19	－	－	－	18	－	
11	通知書本文	例）下記の車両について当市で廃車手続きを行いましたので通知します。	●			通知書本文 例）下記の車両について異動がありましたので通知します。	1	無	全角	40	－	－	－	11	－	
12	新標識番号		●			標識番号	1	無	全角	15	－	－	－	11	－	
13	旧標識番号		●			旧標識番号	1	無	全角	15	－	－	－	11	－	
14	種別		●			種別名称	1	無	全角	35	－	－	－	11	－	
15	車名		●			車名	1	無	全角	20	－	－	－	11	－	
16	車台番号		●			車台番号	1	無	全角	42	－	－	－	11	－	
17	総排気量又は定格出力		●			総排気量・定格出力＋単位 例）650cc	1	無	半角	11	－	－	－	11	－	
18	最高出力		●			最高出力＋単位 例）4.0kw	1	無	半角	11	－	－	－	11	－	
19	型式認定番号		●			型式認定番号	1	無	全角	15	－	－	－	11	－	
20	型式		●			型式	1	無	全角	18	－	－	－	11	－	
21	原動機型式		●			原動機型式	1	無	全角	24	－	－	－	11	－	
22	異動年月日		●			異動年月日	1	無	日付型	11	和暦	－	－	11	－	
23	異動事由	例）転入	●			異動事由 例）転入	1	無	全角	30	－	－	－	11	－	
24	長さ		●			例）99.9cm	1	無	半角	11	－	－	－	11	－	
25	幅		●			例）99.9cm	1	無	半角	11	－	－	－	11	－	
26	最高速度		●			例）99.9km/h	1	無	半角	11	－	－	－	11	－	
27	備考		●			備考 例）貴庁の標識を引き上げ、当市の標識を交付しました。	1	有	全角	30	－	－	－	11	－	
28	お問い合わせ先	お問い合わせ先	●			お問い合わせ先	1	無	全角	9	－	－	－	11	－	
29		担当部署	●			例）●●●市役所　●民税課　課税係	1	有	全角	26	－	－	－	11	－	
30		郵便番号	●			郵便番号 （「９９９－９９９９」形式）	1	無	全角	8	－	－	－	11	－	
31		所在地	●			所在地	1	有	全角	26	－	－	－	11	－	
32		電話番号（内線番号）	●			電話番号（内線番号）	1	無	全角	26	－	－	－	11	－	
33	課税物件異動通知書（控え）	※一体型帳票（同一項目）		●		例）（控え）	1	無	全角	4	－	－	－	18	－	
34	旧納税義務者	住所（所在地）	●			旧納税義務者の住所	1	有	全角	35/2	－	○	－	11	－	
35		氏名（名称）	●			旧納税義務者の氏名	1	有	全角	35/2	－	○	－	11	－	

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。